

伊勢湾台風写真台帳



写真名称： 木曽岬村雁ヶ地の木曽川左岸堤防を上流側木曽川左岸 4.0k 付近から望む

エリア： 三重県

撮影箇所： 木曽岬村

撮影日： 1959 年

撮影者： 旧建設省

資料提供者： 木曽川下流河川事務所

状況： ー

現地状況、コメント等

〔被災体験を持つ元建設省職員の方の所見（座談会）〕
伊勢湾台風被災後に、被災状況を把握するために踏査したときのものであり木曽岬村雁ヶ地付近である。
踏査時の調査表には以下のように整理されている。
＜10 月 13 日 災害状況調査表＞
●堤防の様子／嵩上げ堤か：嵩上げ堤、旧堤部はどうか：決壊、法線方向：北北西、道路を兼用しているか：兼用、土質：砂質ローム、水防状況：不可能
●溢流しているか：溢流、その時刻：≒20 時頃
●溢流深（波立）：≒0.6～1.0m
●波の来た方向：南、しぶきがこしたか：ある、その高さ：≒2.0 m 以上
●木の傾いている方向：北、何度位（地面に対し）：60°、樹種：マツ
●木の倒れている方向：流失
●電柱が傾いている方向：北、何度位：70°、電線がついているか：ついている
●草がねていたか／その方向：北北東、場所：表法側、大きさ：1～1.5m
●灌木は残っているか：残っている、大きさ：1.5～2.0m
●堤内地の家の壊れ方／壁、屋根、柱：流失全滅

撮影位置



※国土地理院発行地形図を使用